

資料№3



デジタル田園都市国家構想交付金、
地方創生推進交付金 等
進捗状況について

デジタル田園都市国家構想交付金、地方創生推進交付金等 効果検証 報告書

事業No	事業名称	事業内容	令和6年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課			
1	勝山温泉センター「水芭蕉」 滞在型観光周遊拠点整備事業	●「勝山温泉センター水芭蕉」の飲食機能と宿泊機能を強化するとともに、ロビーも恐竜化石発掘の地層をモチーフとすることで、恐竜博物館来館者が訪れる施設を目指す。	令和2年12月のリニューアル以降、従来の利用者である地元の高齢者に加え、福井県立恐竜博物館を訪れるファミリー層やスキー場を利用する観光客の利用が増加している。また、改修によって飲食機能や宿泊機能が強化されたことで、客単価が上がり、売上は過去9年間で最高となった。 令和6年度の取り組みとしては引き続きHP、SNSを活用した観光客へのPRや、リピーター確保のためのポイント会員割引を行つた。また、季節限定の食堂メニューの開発を行い、集客促進を図つた。			施設全体を恐竜モチーフに改修しており、恐竜博物館を訪れるファミリー層をターゲットとしたPRを引き続き行い、入浴利用のみならず宿泊利用につなげていく。 HP、SNSでのPRに加え、恐竜博物館行きのシャトルバス乗り場に、水芭蕉のInstagramフォローで温泉入浴料50円引きの広告(二次元コード)を掲示し、新規利用者獲得、さらなる集客を目指す。			商工文化課			
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け						
	地方創生拠点整備交付金	・温泉棟の内装改修(厨房、食堂の移設) ・貸室の内装改修 ・サウナ更新 ・ボイラー更新 ・備品購入費(厨房機器、テーブルなど)	198,038,940	R2.8	R3.3	第1期勝山市地方創生総合戦略 重点戦略2 施策(2)						
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R2	R3	R4	R5	R6	事業の効果			
	指標①	温泉センター水芭蕉入浴客数(人) ※増加分のみ記載	目標値	2,600	5,600	5,600	5,600	5,600	未達成			
			実績値	△76,636	59,246	10,792	11,913	730				
	指標②	温泉センター水芭蕉食堂利用者数(人) ※増加分のみ記載	目標値	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	未達成			
			実績値	△14,394	5,688	5,186	2,930	3,240				
	指標③	温泉センター水芭蕉宿泊稼働率(%) ※増加分のみ記載	目標値	3	3	3	3	3	達成			
			実績値	未稼働	1.8	37.2	1.8	4.8				
勝山市総合行政審議会 委員の意見												

デジタル田園都市国家構想交付金、地方創生推進交付金等 効果検証 報告書

事業No	事業名称	事業内容	令和6年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針	担当課			
2	ICT技術とマイナンバーを活用した窓口手続きの迅速化による住民サービスの向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市窓口での各種行政手続きの迅速化や利便性の向上を図るため、ICT技術やマイナンバーカードを活用する下記の事業を実施する。 ・市民窓口の申請書作成支援システム導入 ・市民窓口にキオスク端末を設置 ・市民窓口とすこやか窓口にZoom端末を設置 ・会計窓口にセミセルフレジを設置 	<p>市窓口での各種行政手続きの迅速化や利便性の向上を図るために、ICT技術やマイナンバーカードを活用する下記の事業を実施し、活用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民窓口の申請書作成支援システム導入(R5.3) ●市民窓口にキオスク端末を設置(R5.3) ●市民窓口とすこやか窓口にZoom端末を設置 ●会計窓口にセミセルフレジを設置 			申請書作成支援システムやキオスク端末などマイナンバーカードを活用したサービスの利用を促進するため、市広報や市HP、窓口での応対等を通して、マイナンバーカードの新規取得と利活用等について継続的に周知を図っていく。				
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け	市民課 ・ 会計課			
	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)	<p>(ソフト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請書作成支援システム保守料 ・キオスク端末利用料 ・オンライン遠隔システムライセンス料 <p>(ハード)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請書作成支援システム導入 ・キオスク端末導入 ・セミセルフレジ導入 ・オンライン遠隔システム端末導入 	13,900,000	R4.4	R5.3	第2期勝山市地方創生総合戦略 横断的分野3 デジタル技術の積極的な活用				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R4	R5	R6	R7	R8	事業の効果	
	指標①	申請書作成支援システム利用者数(件)	目標値	20	500	1,000	-	-	達成	
			実績値	100	3,000	5,520	-	-		
	指標②	庁内キオスク端末利用件数(件)	目標値	10	250	500	-	-	達成	
			実績値	323	2,732	2,841	-	-		
	指標③	窓口手続きに係る時間の短縮(分)	目標値	15	15	10	-	-	達成	
			実績値	15	15	10	-	-		
	指標④	窓口での証明書発行件数の減少(件/日)	目標値	70	70	45	-	-	達成	
			実績値	70	70	45	-	-		
勝山市総合行政審議会 委員の意見										

デジタル田園都市国家構想交付金、地方創生推進交付金等 効果検証 報告書

事業No	事業名称	事業内容	令和6年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針		担当課		
3	ICT技術を活用した生活環境の保全による住民サービスの向上事業	●職員が現場で確認した市民の困りごとに関する情報(積雪、災害、クマの出没、道路の損傷など)を、迅速に市役所全体で情報共有を図り対応できるよう、市役所の電話交換機をクラウド上におき、市職員が所有するスマートフォンを市役所の内線電話として活用できるアプリを導入する。	電話機を携帯電話(スマートフォン)化したこと、市民サービスに直結する情報を素早く共有できるようになった。また、業務用電話機のスマートフォン化を勝山市消防署にも広げることで、災害時等の更なる情報共有の迅速化を図った。			業務用電話機のスマートフォン化により、情報(積雪・災害・クマの出没・道路の損傷、救急情報等)の共有化や、対応の迅速化に努めつつ、アプリ内機能を活用し業務の効率化を図る。		財政課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)	(ソフト) ・業務用電話機携帯化システムライセンス料 ・回線利用料 ・保守料 ・携帯使用料 (ハード) ・業務用電話機携帯化システム構築費	17,481,000	R4.4	R5.3	第2期勝山市地方創生総合戦略 横断的分野3 デジタル技術の積極的な活用				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R4	R5	R6	R7	R8	事業の効果	
	指標①	業務電話機の携帯化件数(件)	目標値	200	300	400	-	-	未達成	
			実績値	253	290	312	-	-		
	指標②	課内報告時間の短縮(時間)	目標値	8	6	4	-	-	達成	
			実績値	8	6	4	-	-		
	指標③	市民アンケートにおける「道路の除排雪の状況」に満足している人の割合(%)	目標値	32.3	35	40	-	-	達成	
			実績値	-	40.6	-	-	-		
勝山市総合行政審議会 委員の意見										

デジタル田園都市国家構想交付金、地方創生推進交付金等 効果検証 報告書

事業No	事業名称	事業内容	令和6年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課		
4	デジタル技術を活用した上下水道料金のコンビニ収納による住民サービスの向上事業	<p>●市民の利便性向上を図るため、上下水道料金の支払いについて、24時間365日いつでも支払いが可能なコンビニ収納代行サービスを導入する。</p>									
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け			上下水道課		
	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)	<p>(ソフト) ・コンビニ収納に対応する納付書、窓あき封筒印刷費 ・コンビニ収納導入のためのテスト費用 ・通信回線利用初期費用 (ハード) ・料金システム改修費用 ・料金消込システム改修費用 </p>	16,410,000	R4.4	R5.3	第2期勝山市地方創生総合戦略 横断的分野3 デジタル技術の積極的な活用					
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R4	R5	R6	R7	R8	事業の効果		
	指標①	コンビニ収納利用件数(件)	目標値	0	300	500	-	-	達成		
			実績値	0	638	746	-	-			
	指標②	督促状の発送割合(%)	目標値	2.6	2.5	2.4	-	-	達成		
			実績値	2.6	2.3	2.1	-	-			
	指標③	市民アンケートにおける支払い方法の満足度(%)	目標値	0	15	30	-	-	達成		
			実績値	0	55.9	-	-	-			
	勝山市総合行政審議会 委員の意見										

デジタル田園都市国家構想交付金、地方創生推進交付金等 効果検証 報告書

事業No	事業名称	事業内容	令和6年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針		担当課		
5	勝山づくり人創造推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●勝山市観光まちづくり株式会社が中心となった勝山づくり人研究会が、県外・市外で活躍する人材と市民団体や市内企業に存在するまちづくりのプレーヤーが協働して取り組む事業を、次のとおり実施する。 (1)県外・市外で活躍する人材の招聘による市民主体のまちづくり推進事業 ・県外、市外のクリエイターを講師とした市民向けワークショップやまちづくり活動の実施 ・ダブルワーク人材と市内企業とのマッチングを実施 (2)外部人材の受け入れに備えた市民向けのスキルアップ研修実施事業 ・ハブ人材創出研修 ・ヒアリング力や思考力の向上研修 (3)各種事業に係る情報発信費等 ・各種取組みの全国的な情報発信 ・市内企業PR用のWEBサイト作成 				<p>本事業の参加者の中から、自身が主体となってまちづくり活動を開始するプレイヤーが複数誕生しており、今後はその事業の継続やビジネス化に向けた下支えを重点的に行う。</p>		商工文化課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
5	デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)	<ul style="list-style-type: none"> ●下記に係るまちづくり会社への委託費等 (1)県外・市外で活躍する人材の招聘による市民主体のまちづくり推進事業 ・県外・市外のクリエイターを講師とした市民向けワークショップやまちづくり活動の実施 ・ダブルワーク人材と市内企業とのマッチングを実施 (2)外部人材の受け入れに備えた市民向けのスキルアップ研修実施事業 ・ハブ人材創出研修 ・ヒアリング力や思考力の向上研修 (3)各種事業に係る情報発信費等 ・各種取組みの全国的な情報発信 ・市内企業PR用のWEBサイト作成 	6,266,000	R4.4	R6.3	<p>第2期勝山市地方創生総合戦略 政策分野2 まちの楽しさを創る</p>				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R4	R5	R6	R7	R8	事業の効果	
指標①	本事業を通じて創出した関係人口数(人)		目標値	10	20	30	-	-	未達成	
			実績値	12	10	10	-	-		
指標②	本事業を通じて創出した移住者数(人)		目標値	1	2	3	-	-	未達成	
			実績値	1	2	1	-	-		
指標③	本事業を通じて創出した市民独自のまちづくり活動数(事業)		目標値	1	3	5	-	-	未達成	
			実績値	2	3	1	-	-		
指標④	移住者数(人)		目標値	10	20	30	-	-	未達成	
			実績値	13	△ 4	△ 7	-	-		
勝山市総合行政審議会 委員の意見										